

## 政策評価トピックス 第 81 号 (2007 年 7 月 15 日)

### ・山形県：「やまがた」県づくり事業

山形県では、「やまがた」県づくり事業（職員提案制度）を創設し、所属部局にとられない全庁的な視点からの事業アイデアを募集し、社会経済情勢が大きく変化する中、「未来に広がる“やまがた”」づくりに果敢に挑戦する職場風土を醸成することを目指しています。

この度、提案のあった 28 件の事業アイデアについて、事業の有効性などを検討し、1) 県政現場リポート、2) 県政発信ギャラリー事業、3) 子供知事室夢未来事業、4) 明るい長寿社会づくり推進事業（県民活動応援隊）、5) リサイクル製品による高山植生復元調査事業、6) 県有施設省エネ提案事業の 6 案件を平成 19 年度に事業化することとなりました。

<http://www.pref.yamagata.jp/government/innovation/6020053idea.html>

### ・茨城県：行財政改革大綱平成 18 年度の実行状況

茨城県は、平成 18 年 3 月策定の 18 年度から 20 年度までを推進期間とする、第 4 次行財政改革大綱への 18 年度における実行状況を公表しました。

その実行内容として、1 財政構造改革、2 出資団体改革、3 県庁改革、4 分権改革に分けて記載しています。県庁改革の 1 項目である、成果を重視した行政経営の推進の一環として、民間経営手法の導入を挙げており、その中で政策評価制度の推進として 13 年度から 18 年度までに 1404 事業を対象に政策評価を実施して、休廃止 68 事業、制度見直し等 314 事業とし、また、新たな政策評価制度を 19 年度から実施するとしています。

<http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/soumu/gyobun/gyokaku/index.html>

### ・富山県：「元気とやま創造計画」

富山県は、平成 27 年度を目標年次とする新たな総合計画「元気とやま創造計画」を 19 年 4 月に決定し、同計画で設定した「政策目標」を着実に達成するための県の具体的な取組みについては、平成 23 年度を目標年次とするアクションプランで示しています。

同計画の基本政策の体系は、政策を、1 活力とやま、2 未来とやま、3 安心とやまの三つにわけ、1 は農業生産の振興等の 20 政策、2 は農山漁村の活性化等の 17 政策、3 は食の安全確保と食育の推進等の 18 政策からなっており、「政策目標」を具体的にイメージするための成果指標として県民参考指標を記載し、達成状況の検証に当たっては、これらの指標や定性的な実績を下に、総合的に検証するとしています。

[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1002/kj00001949.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1002/kj00001949.html)

### ・佐賀県：県の「重点方針」と各本部の「基本戦略」

佐賀県は、「くらしの豊かさを実感できる佐賀県」を目指して、平成 19 年度 1 年間で県として重点的に取り組む施策や県政運営の考え方を「重点方針」としてまとめ、その重点方針や各本部で抱える行政ニーズをもとに、各本部が 19 年度に重点的に実施していく施策を「基本戦略」として定めています。

重点的に取り組む施策としては、健康で暮らしやすい佐賀県等の五つの項目に分けた 14 施策を挙げており、農林水産商工本部の基本戦略は、「食」と「農」の振興計画等に基づく市場競走力のある生産品の開発・生産・販売の支援等の施策を推進し、くらしの豊かさを支える産業の育成を目指しています。

<http://www.pref.saga.lg.jp/portal/ty-contents/WH/FWHM000601Action.do>